

「安全・安心な、活力ある未来へつなぐ道づくり」 一般県道滝谷桧原線 桧原バイパス中心杭設置式



中心杭設置の様子

一般県道滝谷桧原線は、三島町滝谷地区を起点とし、桧原地区に至る道路であり、主要地方道柳津昭和線と一体となり、柳津町及び三島町と昭和村を結ぶことで、通勤、通学や物流、観光、地域医療等を担う重要な道路です。

しかしながら、線形不良や幅員狭小区間が連続しており、それらを解消するため、バイパスを整備することで、安全で円滑な交通を確保することができます。

今回、関係機関や地元の方々など、約40名に出席いただき、**中心杭設置式を執り行いました。**

式の最後には、中心杭設置（道路の中心になる場所に杭を打つ儀式）を行い、本事業の早期整備を祈念しました。

今後も引き続き、関係機関や地元の方々と連携し、**本バイパスの1日も早い着工に向けて全力で取り組んでまいります。**

位置図

